

公有水面埋立て 不許可・失効を



3月8日、山口市明治維新公園ちよるる広場で上関原発を建てさせない！全県民集会が開かれました。県民の強い意志は、過去最高の7000人の集まりで示されました。この声をさらに大きく広げましょう！

5月23日(金)午後5時

山口県庁へ！

問合せ：第4金曜県庁広場アピール有志(4金有志)

080-2929-3345(柳井・武重) 080-1921-5174(周南・松永) 090-6834-1802(山口・平井)
090-4898-0128(下関・鋤野) 080-6331-0960(宇部・安藤)

福島原発事故は終わっていません

3・11から3年以上過ぎましたが、現在も十数万人が避難生活を強いられ、被曝した子どもたちの健康対策さえなされていません。

放射能汚染水は垂れ流し状態で、事故の後始末は何一つできていません。

それなのに、安倍政権は、エネルギー基本計画で「原発ゼロ」を撤回し、原発を「ベースロード電源」とし、原発推進に転換しました。そして、5月～6月には、鹿児島県川内原発の再稼働を狙っています。

さらに、安倍総理は海外にまで原発を輸出しようとしています。自国の放射能被害者に何一つ責任を取らず、原発輸出などする資格はありません。歴史上最悪のこの原発事故の経験を教訓とするならば「コントロール不可能な原発は即刻止めるべきだ！」と、率先して各国に訴えることが、福島の事故を引き起こした日本の首相の責務であるはずです。

安倍総理、山口にも日本にも世界にも原発はいりません！

村岡知事、公有水面埋立てをすぐに不許可・失効させてください！

村岡知事は、安倍首相の危険な暴走に迎合し、県民を危険な原発計画に道連れするつもりでしょうか。「新設増設」を期待するかのように「行政の標準処理期間は義務ではない」「中電への6度目の質問もありうる」と記者会見で語っています。

今すぐ、上関原発計画の白紙撤回を明言してください。公有水面埋立てをすぐに不許可・失効させてください。私達が望むのは、安全な未来です。

私たちは、昨年3月から毎月、子どもたちが安心して暮らせる未来がくるように、県庁広場で祈りを込めて訴えています。自分たちの意思をアピールすることは、民主主義の第一歩です。

賛同してくださる方、毎月第4金曜日の

夕方5時に県庁に行って、「原発はいらな

い！」の意思表示を一緒にしましょう！

3月8日の県民集会の声をさらに大きく強くしましょう。

★5月7日午前11時～山口地裁 公有水面住民訴訟の傍聴に参加を！

★5月23日午後5時 山口県庁に集まってアピールしましょう。みなさんの参加をお待ちしています。



上の絵は、県庁広場のアピールで使われているものです。それぞれの創意工夫でアピールをしましょう。県知事への提言・手紙を送りましょう。

詳しくは、WEB 検索で

⇒ブログ「いのち・未来うべ」